

製品安全データシート

Chemcure-JETX

作成 : 2017/6/5

改訂 :

● 項目1 化学品及び会社情報

化学品の名称 2,4-Diethyl Thioxanthone
会社名 CHEMBRIDGE INTERNATIONAL CORP.
住所 8F, No. 239, Sec. 1, Fu Hsin South Road, Taipei, Taiwan
担当部署
担当者(作成者)
電話番号 +886-2-26496320
FAX番号 +866-2-26496319
メールアドレス
HP <http://www.chembridge.com.tw/EN/index.aspx>
緊急連絡先番号 +886-2-26496320

販売代理店 サンケミカル株式会社
住所: 東京都中央区日本橋小伝馬町2番4号 三報ビルディング
電話番号 03-3661-6681
FAX 03-3661-7055
メールアドレス yano@sun-chemical.co.jp
HP <http://www.sun-chemical.co.jp/>

推奨用途及び使用上の注意

★ 項目2 危険有害性の要約

GHSの分類

物理化学的危険性:

健康に対する有害性:

皮膚腐食性・刺激性 区分3

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 区分2

環境に対する有害性:

分類	内容
区分1~4	数字が小さい方が危険・有害性が高い。1(危険)>4(比較的安全)
区分外	数字で表示される区分より安全性が高い。
分類できない	分類に有効なデータが無く、有害なのか安全なのか、分からない。
分類対象外	この項目には無関係な製品。例えば、固体の製品では「自然発火性液体」の項目で、分類対象外になる。

● GHSのラベル要素

● 絵表示又はシンボル



● 注意喚起語 警告

● 危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気
H315 皮膚刺激
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

H319	強い眼刺激
P280	護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P305+P351+	眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。
P338	次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

● 注意書き

【安全対策】

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
使用前に取扱説明書を入手すること。
医師か医療従事者との相談の上、御使用下さい。

【応急措置】

吸引した場合 新鮮な空気のある場所に移動すること。

皮膚に付着した場合 汚染された服を脱ぐ。十分な水で15分間は皮膚を洗うこと。

眼に入った場合 直ぐに大量の水で、眼を開いて15分間は眼をあらうこと。
医師の診断をうけること。

飲み込んだ場合 十分な水で口をゆすぎ、飲み水を与える。
無理に吐きださない。

【保管】

本物物質に触れない。蒸気と粉塵を吸い込まないようにすること。

【廃棄】

地方自治体の規制に従い安全に処理すること。
未使用製品と同様に処理すること。

項目3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	工業純品
化学名又は一般名	2,4-Diethyl Thioxanthone
別名	
化学特性	
CAS番号	82799-44-8
成分及び濃度又は濃度範囲(含有率)	100%
官報公示整理番号(化審法、安衛法)	化審法 5-5645 安衛法 8-(6)-106

GHS分類に寄与する不純物及び安定化添加物

▲ 項目4 応急処置

吸引した場合	新鮮な空気のある場所に移動すること。
皮膚に付着した場合	汚染された服を脱ぐ。十分な水で15分間は皮膚を洗うこと。
眼に入った場合	直ぐに大量の水で、眼を開いて15分間は眼をあらうこと。 医師の診断をうけること。
飲み込んだ場合	十分な水で口をゆすぎ、飲み水を与える。 無理に吐きださない。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状
詳細な徴候及び症状は、項目11-有害性情報に記載する

応急処置をする者の保護
医師に対する特別な注意事項

項目5 火災時の措置

消火剤

水、耐アルコール泡、粉末消火剤、炭酸ガス

使ってはならない消火剤

火災時の措置に関する
特有の危険有害性

熱分解や発火は二酸化炭素、毒性ガス、毒性蒸気を発生させる恐れが
化学品で汚染された水を排水口に放出しないこと。
消火に使用した水を環境に放出しないように十分な措置を講ずること。

汚染された水と土は自治体の指示に従うこと。

特有の消火方法

消火を行う者の保護

化学品用の保護具と自動呼吸機器を着用すること。

項目6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置

呼吸機器、化学用ゴーグル、ゴム手袋、ブーツ。
発火源を避けること。

環境に対する注意事項

政府の許可なしで、土壌、下水、を汚さないこと。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

零れた本商品を不活性物質で拭き取り、
処分用に密閉可能な適正な容器に移す。

二次災害の防止策

▲ 項目7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策
(局所排気、全体換気)

「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、
保護具を着用する。
「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行なう。

安全取扱注意事項

本物物質に触れない。蒸気と粉塵を吸い込まないようにすること。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

保管

安全な保管条件

乾燥して、涼しい換気の良い場所で、密閉容器に入れて保管する。

安全な保管保管包装材料

▲ 項目8 暴露防止及び保護措置

設備対策

管理濃度 無し

許容濃度

日本産業衛生学会(2005年版)
ACGIH(2005年)

保護具

呼吸用保護具 粉塵用の呼吸機器。顔全体を覆う多機能呼吸機器(US)か、
ABEK(EN14387)の呼吸機器カートリッジ付のもの。
NIOSH(US)かCEN(EU)で認定された呼吸機器を使用すること。手の保護具 本商品が皮膚につかないようにすること。
手袋の選択はEU89/686/EEC規制かEN376基準を満たすこと。眼の保護具 化学品用のゴーグル。
NIOSH(US)かEN(EU)で認定されたものを着用すること。

皮膚及び身体の保護具 化学品用の保護具を着用すること。

特別な注意事項

皮膚と眼と服との触れないようにすること。
本商品の取り扱った後と、休憩時間は手を良く洗うこと。

項目9 物理的及び化学的性質

外観(物理的状态、形状、色) 黄色、結晶性粉末

臭い データ無し

臭いのしきい値 データ無し

pH データ無し

融点・凝固点 70-75°C

沸点、初留点及び沸騰範囲 427.9°C

引火点 237.3°C

蒸発速度 データ無し

燃焼性(固体、気体) データ無し

燃焼又は爆発範囲の上限・下限 データ無し

蒸気圧 データ無し

蒸気密度 データ無し

比重(相対密度) 1.178g/cm³溶解度 0.144 µg/cm³n-オクタノール/水分配係数 log p_{aw}:3.18

自然発火温度 データ無し

粘度(粘性率) データ無し

その他データ 水に不溶
トルエンに溶ける。

分解温度 306°C

● 項目10 安定性及び反応性

反応性 データ無し

化学的安定性 安定

危険有害反応可能性

避けるべき条件 光、湿気

(静電放電、衝撃、振動など)

混触危険物質
危険有害な分解生成物
その他

強酸、光と湿気に敏感、
二酸化炭素、一酸化炭、硫黄化合物

★ 項目11 有害情報

急性毒性	データ無し
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	データ無し
眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性	データ無し
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データ無し
生殖細胞変異性	データ無し

発がん性 IARCで指定される物質は0.1%以上含まれない。

生殖毒性	データ無し
特定標的臓器毒性、単回曝露	データ無し
特定標的臓器毒性、反復曝露	データ無し
吸引性呼吸器有害性	データ無し

その他

吸い込むと:呼吸器に刺激を起こすおそれ
飲み込むと:有害
皮膚に触れると:刺激がある
眼に触れると:刺激がある

項目12 環境毒性情報

データ無し

▲ 項目13 破棄上の注意

残余廃棄物	地方自治体の規制に従い安全に処理すること。
汚染容器及び包装	未使用製品と同様に処理すること。

項目14 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	データ無し
品名(国連輸送名)	データ無し

国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	データ無し
--------------------------	-------

容器等級	データ無し
海洋汚染物質 (該当・非該当)	データ無し

MARPOLによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)	データ無し
------------------------------------	-------

国内規制
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

応急措置指針番号

その他	RID(陸 線路)/ADR(陸送)	無し
	IMDG-code(海上)	無し
	IATA(空送)	無し

項目15 適用法令

法令の名称を含む関係法令情報

化管法	非該当
安衛法	既存化学物質
毒劇法	非該当
火薬類取締法	非該当
高压ガス保安法	非該当
消防法	非該当
化審法	既存化学物質
船舶安全法	データなし
航空法	データなし
バーゼル法	データなし
外為法	データなし
港則法	データなし

項目16 その他の情報

安全上重要であるが、これまでの項目名に直接関係しない情報

引用文献

オリジナルMSDS 2015年10月12日発行
独立行政法人 製品評価技術基盤機構 NITE

注意:

- ・危険有害性の評価はかならずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。
- ・この製品安全データシートは、当社の製品を適切にご使用いただくために必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常の実用を対象としたものです。
- ・本製品は、この製品安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取り扱ってください。
- ・ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保障もするものではありません。また法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。

★	リスクアセスメント必須事項
●	ラベルに記載する情報
▲	安衛法ラベルの注意書きの項目 (但し、ラベルに全て載せる必要はない)